



県内外のお化け屋敷に搬入するために行われた人形の最終点検
＝24日午前10時20分、佐野市田沼町

お化けがゾクゾク

佐野の業者
制作大詰め

梅雨明け後の夏本番を迎え、お化け屋敷の企画・運営を手がける佐野市田沼町の丸山工芸社で、人形制作など設営の準備作業が大詰めを迎えている。

1922（大正11）年創業の同社は「浅草花やしき」や「後樂園ゆうえんち」のお化け屋敷にも携わった。2019年以降、火災や台風、新型コロナウイルスの苦境に立たされたが、コロナ禍の落ち着きに伴い、今年度は5年ぶりに夏本来の忙しさを取り戻している。

同市内外の4施設から依頼を受け、6月から制作を開始。人形は新作20体を含む

SOON
電子版に動画

む計60体を仕上げた。24日は、群馬県太田市の「ぐんまこども国」へ搬入する資材の運び出しや妖怪人形の点検を行った。

「佐野の生人形」で県の伝統工芸士に認定されている制作歴50年の柳誠社長（78）は「時間に追われて作業できることに喜びを感じる。インパクトを残せる人形や仕掛け作りに力を入れたい」と話していた。

（文・写真 永島理絵）



172

小学校高学年向け 年組

（2023年7月25日付・下野新聞3面）

設問

【1】記事にある「丸山工芸社」の概要をまとめましょう。

会社名	丸山工芸社
場所	①
創業	② 年（大正11年）
社長	③ さん
業務内容	④
携わった主な県外施設	「浅草花やしき」 「⑤」 「⑥」

【2】見出しの「ゾクゾク」には、二つの意味があると考えられます。どんな意味があるのか、①はア～ウから適切なものを選び、②は漢字で答えましょう。

- ①お化け屋敷の恐ろしさで、体が（ア熱くなる イふるえる ウだるくなる）様子を表している。
- ②お化けの人形が絶え間なく生産されている様子を（ ）という言葉にかけている。

【3】「ゾクゾク」のような言葉を「オノマトペ」といいます。次の文の①～④にふさわしいオノマトペをくくから選んで書きましょう。

真夏の太陽が（ ① ）と照りつける公園で、（ ② ）と流れ落ちる汗をぬぐいながら、（ ③ ）に冷えたソーダ水を（ ④ ）と一気に飲み干した。

くらくら ごくり ざわざわ だらだら ごろごろ きんきん ぎらぎら ぱったり どっきり

【4】今日の出来事について、オノマトペを使った文章を書いてみましょう。